

第12回海外状況整理部会議事要旨

日時 2021年7月26日 13:00～15:00

場所 ズームにて開催

出席者

松井座長、永野委員、浜島委員、春名委員、米澤委員

(上記以外の出席者) ダイバーシティ就労支援機構

1. 事務局説明 - 2021年度の報告書構成の説明と要請

○ 2021年度は、「海外状況整理部会」における3年間の検討の集大成の年（最後の年）として、

①障害者その他働きづらさを抱える者の就業実態、就業対策と、雇用政策・福祉政策の融合状況

②障害者だけから障害者以外を含む「ダイバーシティ就労化」の動向、

③支援付き就労、ソーシャルファーム等の状況、

④日本と比較し、日本が学ぶべきこと、

等、海外主要国の状況をわかりやすくまとめて頂きたい。

○ こうした総合的観点からの検討の必要性を踏まえ、2021年度は、(独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センターの春名由一郎副統括研究員にご参画いただくことにした。

○ 2021年度は、基本概念の解説、日本との比較もまじえた、まとまった総論を用意したい。

2. 意見交換

○ 委員の間の共通認識を深めるため、今回は、①世界の職業リハビリテーションの収斂進化の状況、②障害者以外の就労困難者の状況につき、意見交換をすることになった。